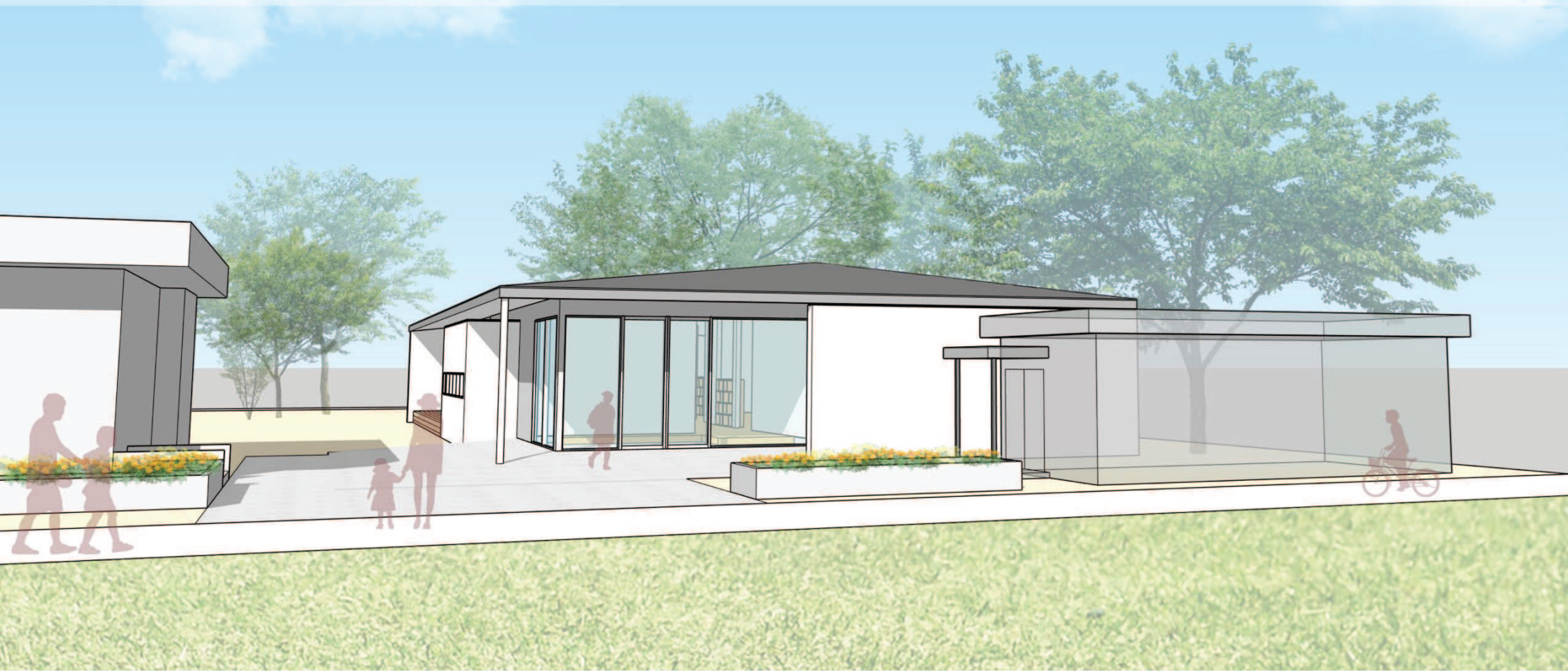
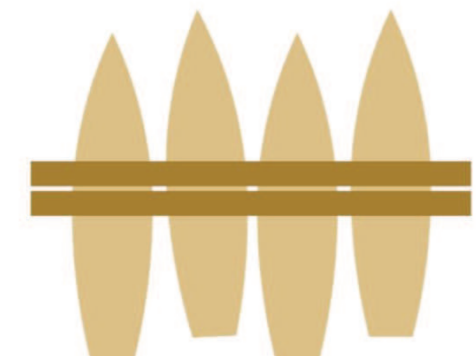


奇跡をつなぐ 子どもたちの学び舎

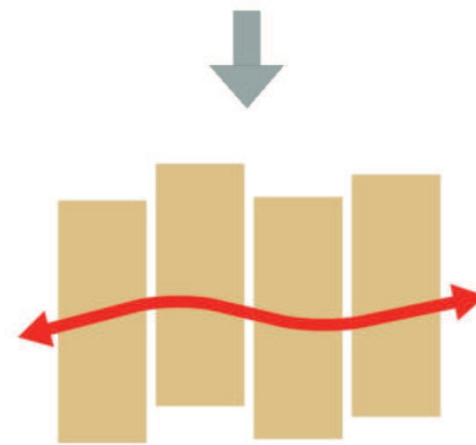
学童保育室 ふなはしスイッチ



建物構成のイメージ



村名の由来となった「舟橋」からイメージを膨らませる



箱状の空間を並べ、その中を子供たちが活動する様子をイメージ

計画概要

登録番号 7

敷地面積 4,009 m²
建築面積 330.8 m² (既存園舎1,393.50 m²、倉庫約30 m²)
延床面積 297.4 m² (既存園舎1,260.71 m²、倉庫約28 m²)
建蔽率 43.8% < 60%
容積率 39.6% < 200%
構造 木造平屋建て (一部、木質ラーメン構造)
最高の高さ 4.31m

外部仕上

屋根 ガルバリウム鋼板 嵌合立ハゼ葺き
外壁 窯業系サイディングのうえ、塗り壁
軒天 珪酸カルシウム板 塗装仕上 および 羽目板
土間 色モルタル金コテ仕上

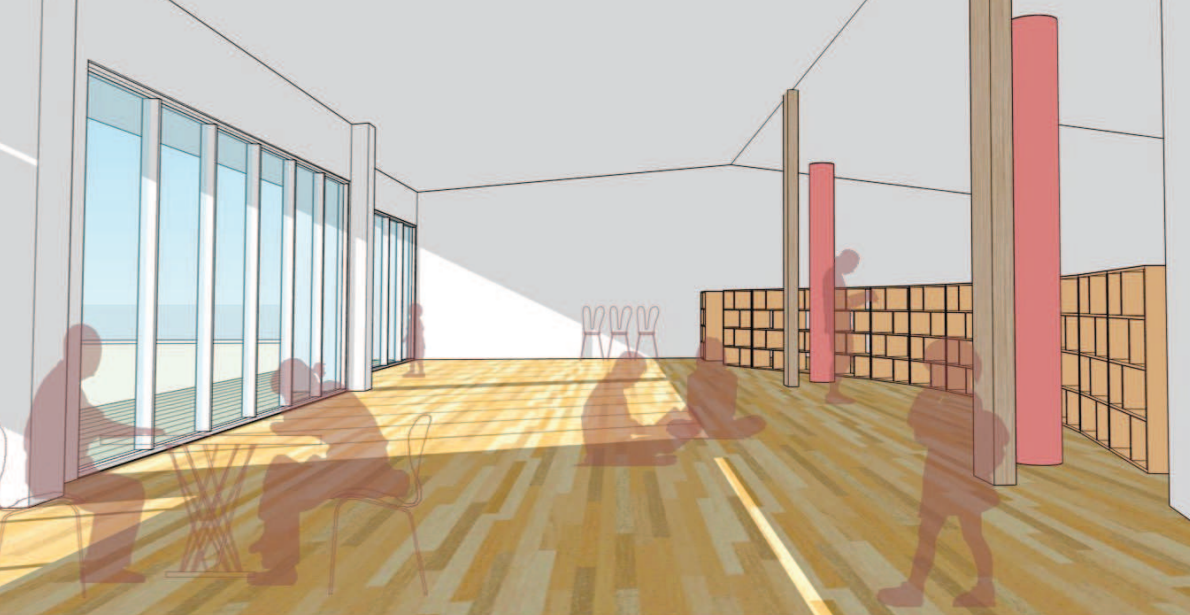
内部仕上表

学習室1、2、3、教材庫、事務室
(床) 複合フローリングまたは無垢板
(壁) 石膏ボード クロス張り
(天井) 石膏ボード クロス張り
洗面室、男子トイレ、女子トイレ、誰でもトイレ
(床) 塩ビ長尺シート
(壁) 石膏ボード クロス張り
(天井) 石膏ボード クロス張り
雑庫
(床) コンクリート金コテ仕上
(壁) 耐水合板 塗装仕上
(天井) 石膏ボード 塗装仕上
シャワー室 ユニットシャワー

工程表

2023	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024	1月	2月	3月
ヒアリング												
設計												
積算												
準備入札												
工事期間												
完成												

内観イメージ



安心で安全な施設計画

学習室の間仕切りは出来るだけ低くオープンな空間とすることで、声が届きやすい、安心して子供を預けることができる施設とします。

柔軟な使い方ができる施設計画

学習室は小さな集団が自然に生まれ、各々の意思で活動できるような計画とします。子供たちは自分の目的に合わせて居心地の良い場所を探し、各々の興味を育てていきます。自然を身近に感じ、手に取る距離に本や教材がある、子供たちの興味と理解を育てる空間とします。また、低くオープンな間仕切りとしたことで、クリスマス会などの多人数の活動にも対応することができます。

スタッフにも優しい施設計画

上質で居心地の良い空間とすることで、リラックスして働ける空間とします。事務室内にスタッフ専用の洗面室、トイレを設け、緊張から解放する時間を持てることで、集中力の持続に貢献します。基本計画の段階でスタッフや利用者とのワークショップを実施し、スイッチをとともに作り上げる計画とします。

地域で育む施設計画

地域の子育てのキーステーションとして相応しい、明るく開放的で入りやすいエントランスを作ります。

日本一小さな子どもだらけの村が輝き続けるために、オレンジロード中心に広げられる施設や公園の整備、これらを中心に展開する活動からは、地域全体で手厚く子育てが行なわれている様子がうかがえます。学童期を迎える子供たちにとって大切な集団生活と成功体験による能力の開花に向けて、放課後を自宅で過ごすのではなく、幅広い年齢層の子供たちとともに多くの事に刺激を受け、他の児童とコミュニケーションを図りながら過ごす時間は、人生の分岐点を迎える子供たちにとって、非常に大切だと考えています。新しく施設を計画するにあたり、自立性を高め、社会性を育み、創造性を生むような仕掛けを施すことで、**子供たちのやる気スイッチ**が入り、大きく飛躍することに期待し、施設の名前を仮に「**ふなはしスイッチ**」と名付け計画を進めました。

村内の施設や団体との連携など、

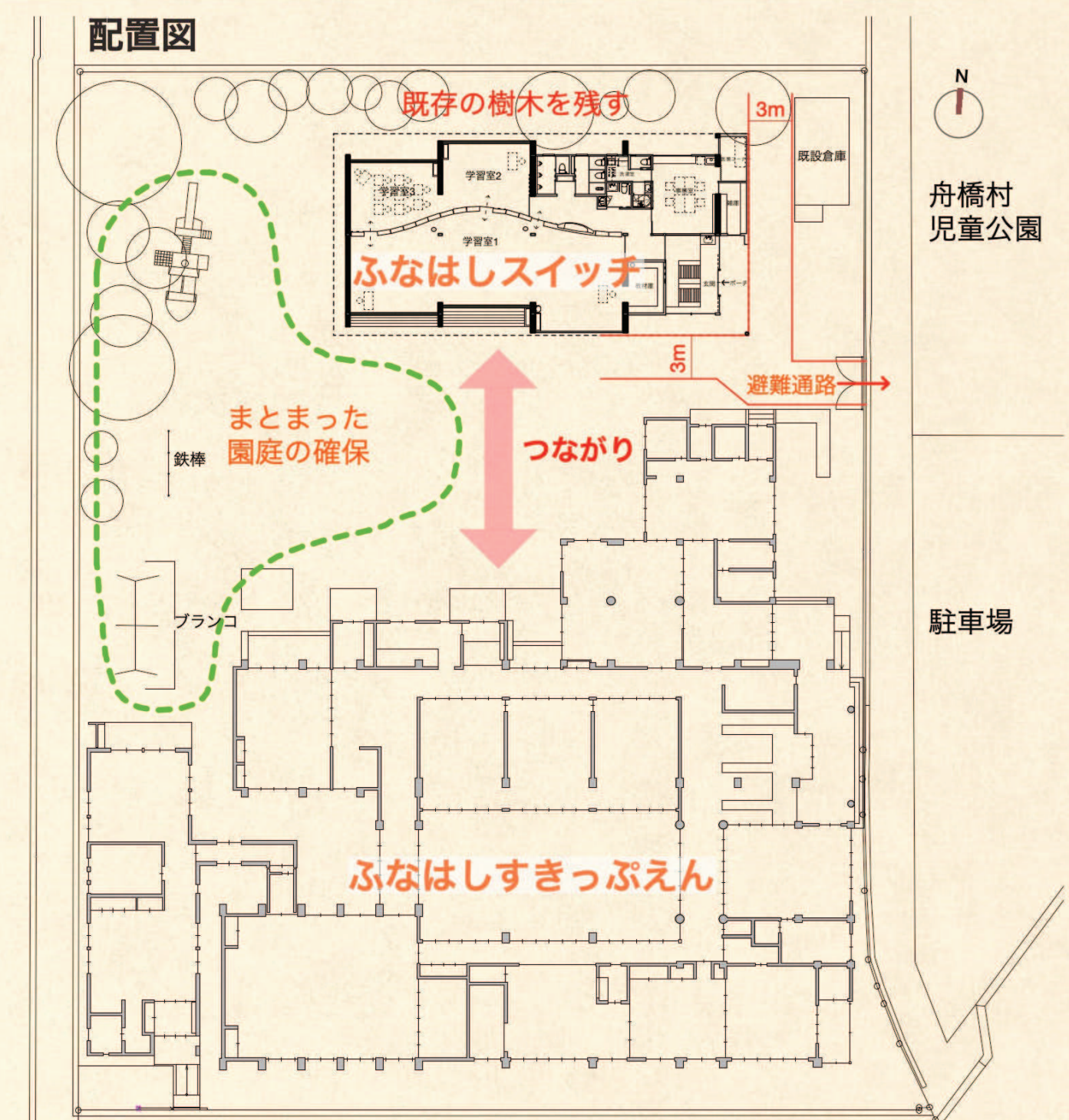
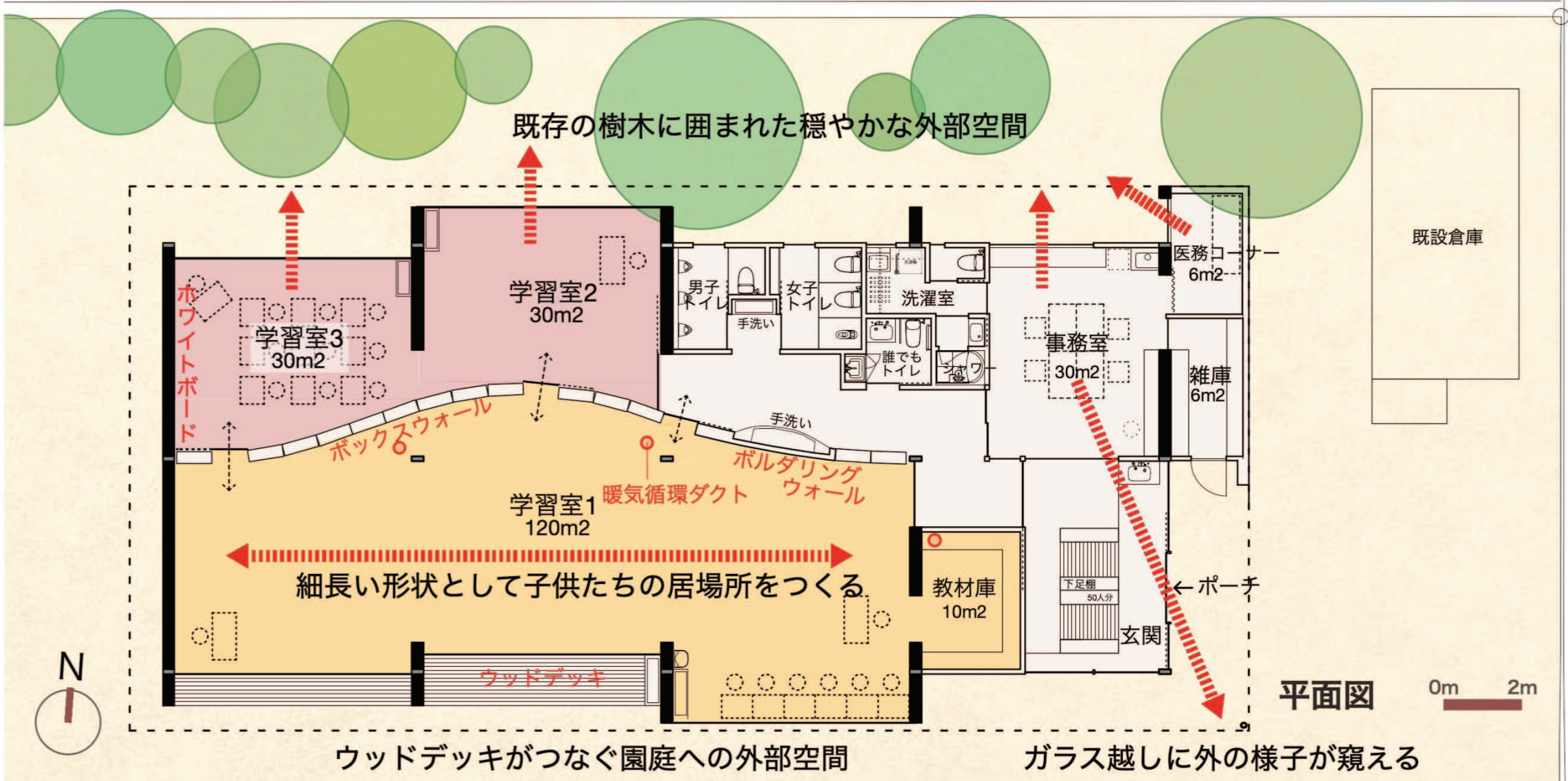
自由な活動が可能な施設計画

縁結びプロジェクトなど地域の活動グループや施設との連携で、外遊びと内遊びの棲み分け、クラフト体験などの場所の提供など、こどもたちのワクワクが止まらないような運営ができるような計画としています。ウッドデッキを通じた外部からの出入りのしやすさ、細長い学習室などが効果的に活用できます。

メンテナンス、コスト、構造、

施工性について配慮した施設計画

隣接建物から3m以上の距離をとることで、園外への避難経路を取り、安全性の確保につなげます。また、これにより準耐火建築物とせず、一般的な木造建築物とすることができます。これにより防火・耐火にかかるコストを節約します。(一部の間仕切り壁は準耐火構造となります) また、木造とすることで建物の重量が小さくなることから短工期で施工できること、鋼管杭等が不要となることなどのメリットがあります。また耐久性の高い素材を選定や、複雑でないデザインを採用することで、建物のメンテナンスを容易にした計画とします。



2つの建物と既存樹木で囲まれた空間は、穏やかで一体感のある雰囲気となります。スイッチでイキイキと活動する小学生の姿は、**すきっぷえん**の園児にとって、身近な将来像として憧れをもって接することで、園児の心の早期成長を促してくれます。また、未就学児が小学生の利用前の時間帯に**スイッチ**を利用できるような仕組みを考えると、**すきっぷえん**の様子を垣間見ること、親しみをもって入園してくれることにつながっていきます。



断面図 1



サーキュレーション

大空間をエアコン2台で冷暖房できる高気密高断熱仕様の空間内気循環をコントロールし、ランニングコストを低減するシステム



ボックスウォール

身近なところに本を置き「読む習慣」を身につける余った場所は、教材入れ、ランドセル置場などに活用できる便利な間仕切り



ボルダリングウォール

頭を使いながら体を動かす失敗にもめげない心を育てる子供たちの遊び場雨天でも体を動かすためのアイテム



ホワイトボードウォール

勉強したり、絵を描いたり思いついたら止まらない、子供たちの好奇心を育てるための「落書きできる壁」



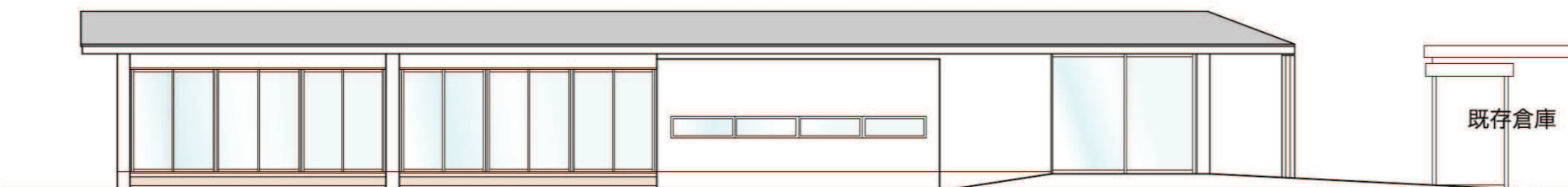
木質ラーメン構造

鉄骨に比べて低コストで工期的にも短い木造を選択木質ラーメン構造を採用することで、耐力壁が不要な明るい窓際空間を実現

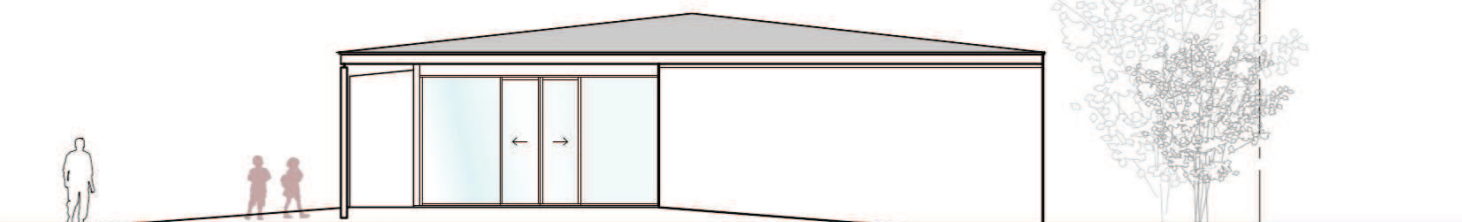


リズムカルな梁の構造

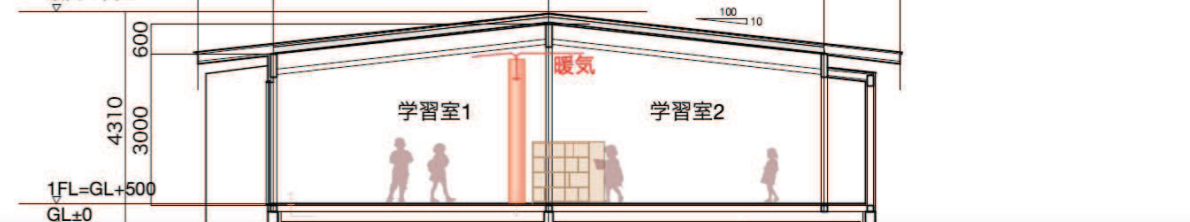
日本の美を感じられる連続する登り梁構造を採用シンプルな構造体とすることで、ローコストにつなげる



南立面図



東立面図 (正面入口)



断面図 2